

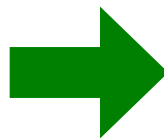
# 針江・霜降の水辺景観まちづくり協議会広報

発行日：平成26年5月30日 発行：針江・霜降の水辺景観まちづくり協議会

針江・霜降地域が選定されている**重要文化的景観**とは、平成17年の文化財保護法の改正で誕生した新しい文化財の種類の一つで、自然と人の暮らしが作り上げてきた文化的な風景のことです。針江・霜降地域では、この地域に残る独特の町並みやカバタや水路、湖岸のヨシ群落などの水辺での生活を伝える風景が貴重な文化的景観の要素として高く評価され、平成22年8月5日「高島市針江・霜降の水辺景観」として国の重要文化的景観に選定されました。

平成23年11月に発足した「針江・霜降の水辺景観まちづくり協議会」では、重要文化的景観を活かした地域づくりの推進のため、定期的に会合を開きながら、平成25年度は下記のような活動を進めてきました。

## ○重要な構成要素修理事業(トタン屋根の取替え、柱・壁の一部保存修理を行いました)

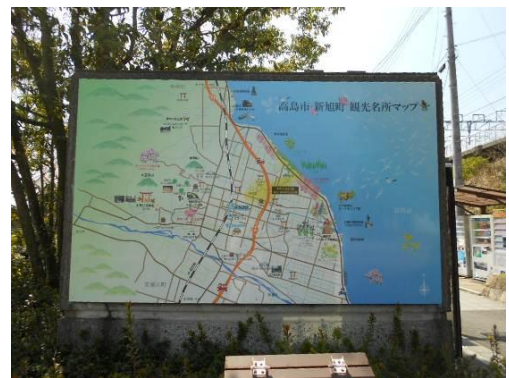


## ○JR新旭駅前 針江・霜降地域内文化的景観普及看板

### および新旭町観光名所地図の更新



文化的景観普及看板



新旭町観光名所地図

# 平成26年度 まちづくり協議会活動

## 【針江・霜降水辺景観まちづくり協議会役員】（平成26年度改選）

会長：足立 亨

副会長：三宅 進、山川 博

会計：前田 典子

入江 行雄、川島 久男、北野 俊朗、提中 一重、田中 義孝

## 27年度申請事業のお知らせ

針江・霜降地域が重要文化的景観に選定される際、その景観を形成する重要な構成要素として認定されている物件を、保存を目的として修理・修景する場合は、国から経費の2分の1の費用補助を受けることができます。平成26年度は、この制度を利用して重要な構成要素となっている2件のカバタの修理を予定しています。

平成27年度の修理実施を希望される重要な構成要素の所有者（管理者）は、平成26年6月10日までに本協議会役員までお知らせくださいますようお願いいたします。

◎現在、本地域内で選定されている重要な構成要素

○カバタ 45件（詳細については、協議会役員または市教委文化財課へお問い合わせください。）

○美濃部家住宅      ○行者堂      ○川島酒造店舗および酒蔵

○正傳寺の亀の池      ○針江大川      ○石津川      ○前郷川      ○小池川

## 「針江・霜降の水辺景観まちづくり事業計画」の策定と追加選定について

現在、協議会では針江・霜降地域の今後のまちづくりおよび文化的景観の具体的な整備方法を定めていくため、「針江・霜降の水辺景観まちづくり事業計画」の策定を進めています。この中で、現在選定されている重要な構成要素の修理方針に加えて、さらに大切に守るべき物件の追加選定も検討しています。「高島市針江・霜降の水辺景観」を構成し、かつ今後も大切に保存していく必要があると考えられる物件案を、ぜひご提案ください。

◎現在案に出ている追加選定物件

○日吉神社      ○石津寺      ○針江公民館横の地蔵      ○霜降のお旅所

○霜降作業所の石碑      ○秋葉神社      ○中島の木橋      ○針江の庚申さん

○森家住宅（生水の郷体験処）      ○田中家住宅      ○正傳寺